

# ニューBMW X2 目次



<b>ニューBMW X2</b>	
<b>新種のクルマ .....</b>	<b>2</b>
<b>デザイン</b>	
<b>クール X.....</b>	<b>3</b>
<b>モデル・バリエーション</b>	
<b>標準仕様、M Sport、M Sport X.....</b>	<b>7</b>
<b>インテリアおよび装備品</b>	
<b>時代に即したプレミアムな環境 .....</b>	<b>11</b>
<b>運動性能</b>	
<b>あらゆる路面状況を楽しめる走り .....</b>	<b>13</b>
<b>ニューX2 が提供するデジタル・サービス</b>	
<b>ネットワークを活用してスマートに目的地へ .....</b>	<b>16</b>

# ニューBMW X2 新種のクルマ



BMW X2(燃費(複合モード):6.3~4.5 リッター/100 km、CO<sub>2</sub> 排出量(複合モード):144~118 g/km\*)は、単に BMW の新しい X モデルというだけではありません。見紛う余地のないデザインとスポーティーで都会的な遺伝子を与えられ、このクラスのクルマの中で、さらには BMW X モデル・ファミリーの中で独自の存在感を発揮するクルマとなっています。

このスポーツ・アクティビティ・クーペの走りは、このクラスでかつて生まれただのクルマよりも大きな喜びをもたらします。そしてこのクルマのユニークなキャラクターは、何よりも個性や駆けぬける喜び、ライフスタイルを重視し、それでいて機能性を諦めることもしない、若く、物おじせず、アクティブな人々にアピールします。

サスペンションとインテリジェント四輪駆動システム xDrive が、その走りをいっそう楽しいものにしています。最新型のパワー・ユニットが、スポーティーな運動性能と優れた効率性を理想的にバランスさせています。BMW X2 ではデジタル・サービスの BMW コネクテッドおよび BMW コネクテッド・ドライブ・サービスを利用することができ、ドライビング・エクスペリエンスを一層高めます。



ニューBMW X2 が、その根本からして大胆かつ妥協を排したクルマであることは一目でわかります。このクルマはあらゆる点で際立っており、どこにあっても目を引く存在です。血を分けた兄弟である BMW X4 や X6 と並べても、BMW X2 の独自性は印象に残ります。その主な理由は、クーペの特徴である速さを感じさせるボディにフラットなプロポーションと、BMW X モデル特有の堅牢な構造を組み合わせたエクステリア・デザインにあります。

BMW グループ・デザイン本部長のアドリアン・ファン・ホーイドンク は、ニューBMW X2 の特質を次のように語っています。「BMW X2 では、現代的で物怖じすることのない運動性能を表現しています。そのユニークな車両コンセプトは、コンパクト・セグメントに対して BMW の新たな魅力を吹き込むことになるでしょう。」

ひとたび路上に出れば、BMW X2 は引き締まったアスリートのような印象をもたらします。これはもちろん標準仕様の話であり、M Sport や M Sport X といったバリエーションともなればなおさらです。BMW X2 M Sport X は、BMW の M モデルと X モデルのデザイン的要素を併せ持ったクルマなのです。

## 表現力豊かな外観、ダイナミックなプロポーション

BMW X2 の外観から受けるダイナミックな印象は、何よりもそのプロポーションによるものです。BMW X1 よりも全長が短くかつ 7 cm 低い全高でありながら、ホイールベースを変えずにオーバーハングを短くしています。そしてクーペ・スタイルのフラットなルーフ・ラインと高さを抑えたウィンドウ・グラフィックを特徴としています。

BMW コンパクト・クラスのデザイン責任者トーマス・サイヒャは、これらを要約して、次のように語っています。「BMW X2 には、速さを感じさせるクーペのフォルムと X モデルの頑丈さ、ボリューム感が融合しています。私たちが重視したのは、この一見矛盾する特徴と、BMW X2 の個性的なキャラクターを、どこから見ても一目でわかるようにすることでした。」

## 際立つキャラクター – 「らしくない」BMW

デザイン・ディテールの多くが BMW X2 に備わったユニークさを強調し、同時に疑いようもなく X モデル・ファミリーの一員であることを示しています。その一例として、BMW 伝統のキドニー・グリルがあります。このグリルの形状は、馴染みある台形を上下反転させた末広がりになっています。これは最近の BMW では初めて採用されたデザイン・ディテールです。

BMW クーペの伝統的なデザインで BMW X2 に引き継がれているものとしては、Cピラーに配したエンブレムが目立ちます。このスタイルは今日では伝説となっている BMW モデル、例えば 2000 CS や 3.0 CSL を思わせるものであり、これによって BMW X2 のスポーティーなキャラクターを強調しています。

## デザインの特徴: フロント・エンド

### BMW キドニー・グリル

キドニー・グリルは BMW を見分けるための代表的な目印の一つです。しかし BMW X2 では、上部より下部が長い輪郭になっており、この形状を採用したのはこのモデルが初めてで、過去にも例がありません。この形状が BMW X2 に一層幅広く、個性的でスポーティーなキャラクターを与えています。キドニー・グリルの下のバンパー・サーフェスにある六角形のデザインが、この印象をさらに強めています。またキドニー・グリルは BMW X2 の上質さをアピールする部分でもあり、グリル内のバーの前面はハイロス・ブラック仕上げされ、グリル周りはクローム・メッキ・フレームで囲まれています。

### ヘッドライト

ヘッドライトのデザインも、BMW X2 のスポーティーなキャラクターを強調しています。LED デイ・ランニング・ライトを組み込んだ伝統的な丸形 2 灯式デザインにフォグライトの組み合わせは X シリーズ特有の 6 眼フェイスを形成し、一目でこのクルマだとわかります。中央寄りのライトが外側よりやや小さくなっていて、シャープでダイナミックな BMW X2 の外観を生み出しています。また輝きを放つクローム・サーフェスが上質なアクセントとなって、サイドに周り込んでいるクローム・ストリップが、幅の広さを強調しています。

BMW X2 用オプションとして、フル LED ヘッドライトが用意されています。それぞれロービーム、ハイビーム用のバイ LED ライトは極めて明るく理想的な路上照明が得られ、BMW X2 のスポーティーな外観の印象を強めるのにも役立っています。このヘッドライトには六角デザインの LED デイ・ランニング・ライト・チューブが組み込まれ、レーザー彫刻による精細な加工が施されています。

### ホイール

路上における BMW X2 は、大径ホイールと特徴的なホイール・デザインによって存在感を放ちます。M Sport および M Sport X には両モデル共に 19 インチ・ホイールが標準装備されていますが、最大 20 インチのホイールが装着できます。標準仕様の X2 には 17 インチ・スタイリング 560 ホイールを装着しています。その他のオプションとして、BMW X2 の M Sport および M Sport X 用の M ホイールなど、全 10 種類が用意されています。

## サイド・スカート

サイド・スカートは BMW X2 の頑丈で存在感のある外観の重要な一部になっており、BMW ブランドを特徴づける目印でもあります。そのデザインは仕様によって異なります。基本仕様ではブラックのクラッディングとなっており、どの角度からも見ることができます。これにより X モデル・ファミリー特有の堅牢さや地上高の高さを強調し、識別も容易となっています。それと同時に、このクルマが独自の個性を持つ新しい BMW X モデル・ファミリーの一員であることもわかります。BMW X2 M Sport の場合、サイド・スカートの多くの部分がボディ同色となり、より路面に密着した印象を与えます。BMW X2 M Sport X では、このモデル限定のフロズン・グレーのクラッディング・トリムが装備されています。側面から見たとき、この明るいカラーが BMW X2 M Sport よりも地上高が高いような印象を与え、このモデルを識別しやすくしています。

## Cピラーの BMW エンブレム

Cピラーには、BMW のすべてのクルマに共通のブランドの印が 2 つあります。ホフマイスター・キンクと、X モデルに初めて採用される BMW エンブレムです。この 2 つは、特別な造型となっています。Cピラーに組み込まれたデザイン・エレメントであるホフマイスター・キンクの輪郭は BMW X2 ではやや延長され、ドアのアウト・ラインとは連続していません。これがこのスポーツ・アクティビティ・クーペのスポーティーな外観を強調しています。Cピラーの BMW エンブレムは、2000CS や 3.0 CSL といった過去の BMW クーペで好評を博したデザインを踏襲したもので、これもひと目で識別できる要素となっています。

## ルーフ・ライン

BMW X2 のルーフ・ラインはクーペのような軽快さを持ち、前へと突き進むアスリートのような印象を車両全体にもたらしめます。この印象を生み出している主要な要素の一つが、BMW の特徴であるショルダー・ラインから上のスタイリングです。この部分のボディはキャビン方向へ大きく傾斜しています。このアスリートの肩周りのような造形によって、ボディ上部に光を反射する大きな平面が形成され、キャビンをより軽く見せています。ウィンドウ面積が小さいことや、さらにオプションの M リヤ・スポイラーとの組合せとも相まって、ダイナミックなプロポーションとなっています。

## デザインの特徴:リヤ・エンド

### リヤ・スポイラー

リヤ・スポイラーは、BMW X2 のルーフ・ラインをダイナミックに締めくくります。このスポイラーはスポーティーな印象を強めるだけでなく、リヤ・ウィンドウ周りのタイトな印象を強調します。このスポイラーと幅の広さを強調したリヤ・バンパーが組み合わさって、極めて力強いリヤ・エンドを形成しています。リヤ・スポイラーと、その側面に連なるハイグロス・ブラックのエアロ・エッジとが相まって、BMW X2 の優れた空力特性(Cd 0.28)に寄与しています。標準装備のリヤ・スポイラーの他に、M Sport および M Sport X 用オプションとして、よりスポーティーな M リヤ・スポイラーが用意されています。

## テール・ライト

BMW X2 のリヤ・エンドは、水平のラインを強調したデザインで車両が路面に密着しているような印象を生み出し、幅の広さを強調することでスポーティーな印象を強めています。これらのラインは高い位置に配されたテール・ライトにも続いて行きます。LED テール・ライトには、BMW X モデル特有の T 字形の光源部と BMW クーペの特徴である L 字形の輪郭が組み合わされています。このアイコングラフィック・ライト・シグネチャー（光を使った図像学的サイン）には、テール・ライト内部に精密に配置された LED ライト・ストリップも含まれています。これにより BMW X2 は夜間でも容易に識別できます。

## リヤ・バンパー

BMW X2 のワイドでしっかりと路面を捉えたスタンスは、とりわけ後方から見たときによくわかります。水平方向にデザインされたラインと目を引く造形のリヤ・バンパーも、この幅の広さを感じさせるために寄与しています。リヤ・バンパーのデザインは仕様によって異なります。標準仕様の場合、エクステリア・カラーとマット・ブラックの組合せとなります。BMW X2 M Sport のリヤ・バンパーには、ダーク・シャドウ・メタリックのディフューザー風クラディング・インサートが装備されます。BMW X2 M Sport X の場合、コントラスト・カラーのフローズン・グレーで塗装された専用デザインのディフューザーが装備されます。すべてのモデルに共通する特徴としてリヤ・バンパーとテールゲートに新しいデザインを採用し、1 枚の板状のリヤ・エプロンに被さる形で締めくくられます。これによりリヤ・ビューが極めて調和のとれたものとなっています。

## テール・パイプ

BMW ツインパワー・ターボ・エンジンの力強さを最もよく可視化している部分がテール・パイプです。テール・パイプはエンジンの種類に応じて、シングル・パイプまたはツイン・パイプが装備されます。テール・パイプの直径は 90 ミリメートルです。

# モデル・バリエーション

## 標準仕様、M Sport、M Sport X



BMWはニューX2を、単に新しいBMW Xモデル・ファミリーの1台として導入しただけではありません。同時に新たなモデル・バリエーションのBMW X2 M Sport Xもデビューさせました。

### BMW X2: パワフルかつ俊敏

BMW X2は、基本仕様であっても極めて革新的なクルマです。BMW Xモデルに属するモデルであることは一目でわかり、見間違えることはありません。これは何よりも、そのユニークなプロポーション、数多くのデザイン・ディテール、ブランド・エンブレムの位置、およびBMWのデザインを象徴するキドニー・グリルによるものであり、さらにボディを一周する黒い帯のようなクラディングやXモデル特有の高めの地上高によって、その堅牢な印象が強められています。

### BMW X2のオプション装備品のハイライト

#### エクステリア・カラー

BMW X2の標準塗装仕上げはノンメタリックのブラックです。その他オプションとして、新色のガルバニック・ゴールド・メタリックを含む9種類のエクステリア・カラーを用意しています。

#### ホイール

BMW X2には、パワフルなオーラを放つ17インチ・スタイリング 560ホイールを標準装備しています。オプションとして2種類の17インチ・ホイール、3種類の18インチ・ホイール、さらに19インチのスタインリング 511ホイールがあります。

#### シート・クッション

BMW X2の標準仕様のシート・クッションは、グリッド・クロス・アンソラジットです。そのほか、インテリアには各種のオプションがあります。オプション装備として、コントラスト・ステッチ付きレース・クロス・アンソラジット、それぞれのカラーに合わせたコントラスト・ステッチおよびパート・パーフォレーテッド仕様のダコタ・レザーが4色、そして斬新なダコタ・レザー・マグマ・レッドが用意されます。

#### インテリア・トリム

BMW X2のインテリア・トリムは上質さをアピールします。標準装備のインテリア・トリムは、ハイグロス・ブラックのアクセント・ストリップ付きオキサイド・シルバー・ダークです。その他のオプション装備として、4種類のインテリア・トリム、パール・エフェクト・クロームのアクセント・ストリップおよびドア・トリム内のアクセント・ライトがあります。

## BMW X2 M Sport: 目に見える躍動感

BMW X2 M Sport のスタイリングのルーツは、サーキットで行われるモータースポーツにあります。ボディ同色のサイド・スカートにはダーク・シャドウ・メタリックのインレイがあしらわれ、より路面に密着した印象を与えます。フロントとリヤのバンパーは極めてダイナミックかつ目を惹くデザインとなっています。またリヤ・エプロンには大型のディフューザー・インサートが、フロント・エプロンにはダーク・シャドウ・メタリックのデザイン・エレメントが装着されています。これらが相まってエクステリアに上質感を与え、クールでテクニカルなイメージを演出しています。

## BMW X2 M Sport のオプション装備品のハイライト

### エクステリア・カラー

BMW X2 M Sport の標準エクステリア・カラーはアルピン・ホワイト・ノンメタリックです。オプションとしてさらに 5 色あり、その中には特に若々しく現代的な印象の新色ミザノ・ブルー・メタリックも用意されています。このカラーは BMW X2 M Sport および M Sport X の専用色です。

### ホイール

ダイナミックなキャラクターにふさわしく、BMW X2 M Sport には大径 19 インチ・スタイリング 715 M ホイールが標準装備されています。さらに 20 インチ・スタイリング 716 M ホイールもオプションで用意されます。

### シート・クッション

BMW X2 M Sport のインテリアには、品質と運動性能の高さを象徴するものとして、M パイピングおよびブルーのコントラスト・ステッチ付きのマイクロ・ヘキサゴン・ファブリック・アンソラジット／アルカンターラ・コンビネーション・シートを装備しています。シート・クッションには他にも選択肢があり、BMW X2 のオーナーの好みに合わせたインテリアに仕立てることができます。特に M パイピングおよびブルーのコントラスト・ステッチ付きダコタ・レザー・ブラック仕様は BMW X2 M Sport および M Sport X 専用となります。

### インテリア・トリム

BMW X2 M Sport のドライバーは、様々なインテリア・トリムから選択できます。ブルー・マットのアクセント・トリム付きアルミニウム・ヘキサゴン・インテリア・トリムが標準装備されています。この他にオプションとして 5 種類用意されています。いずれの場合も、インテリア・トリムに合わせてコーディネートされたアクセント・ストリップおよびドア・トリムのアクセント・ライトが組み合わせられます。

## BMW X2 M Sport X:ラリー・スポーツに触発されて

BMW X2 M Sport X のデザインは、X モデルのスポーティーなキャラクターを強調します。アドオン・パーツやデカール類、派手な塗装といったラリー・スポーツ特有の外観にヒントを得て、全体として強いコントラストを感じさせるフローズン・グレーをアクセントにしています。このフローズン・グレーは M Sport X のパーツに特化して使用しており、どの角度から見ても目に付きます。たとえばサイド・ビューでは BMW X2 M Sport よりも地上高が高い印象を生み出しています。さらによりダイナミックなデザインのバンパーも、M Sport X モデルの特徴となっています。

BMW M オートモビルのデザイン責任者、マーカス・サイリングのコメント:

「BMW X2 のデビューと同時に新しいモデル・バリエーションの M Sport X を導入します。このモデルの目印とも言えるコントラスト・カラーのフローズン・グレーと、随所に繰り返される六角形のエレメントが外観上の特徴となっています。ラリー・スポーツに触発されたこのモデル・バリエーションは、若々しい「M」のダイナミズムの新たな解釈であり、「スポーティー」の新しい表現であると考えています。」

## BMW X2 M Sport X のオプション装備品のハイライト

### エクステリア・カラー

BMW X2 M Sport X の標準エクステリア・カラーはアルピン・ホワイト・ノンメタリックで、帯状にボディを取り巻く専用色のフローズン・グレーが印象的なコントラストを形成します。オプションとして他に 7 種類のカラーから選択でき、中でもガルバニック・ゴールド・メタリックは、BMW X2 M Sport X のキャラクターを強調するカラーです。

### ホイール

BMW X2 M Sport X には、このモデル専用の大径 19 インチ・スタイリング 722 M ホイールが標準装備されています。オプションの 20 インチ・スタイリング 717 ホイールは、その大きさだけでなく華麗なデザインによって目を惹きます。

### シート・クッション

BMW X2 M Sport X の突出した上質さとスポーティーなインテリアは、M パイピングおよびイエローのコントラスト・ステッチが施されたマイクロ・ヘキサゴン・ファブリック／アルカンターラ・アンソラジット・コンビネーション・シートによって強調されます。シート・クッションの選択肢として、この他にも各種ダコタ・レザーがあり、BMW X2 のオーナーの好みに合わせたインテリアに仕立てることができます。特に M パイピングおよびブルーのコントラスト・ステッチ付きダコタ・レザー・ブラック仕様は BMW X2 M Sport および M Sport X 専用となります。

## インテリア・トリム

BMW X2 M Sport X および X2 M Sport 用として、新たにパール・エフェクト・クロームのアクセント・ストリップ付きアルミニウム・ヘキサゴン・アンソラジット・インテリア・トリムが用意されています。そのデザインには、ニューBMW X2 のエクステリア・デザインを特徴づけているヘキサゴン・ストラクチャーが反映されています。この他のオプションとして5種類のインテリア・トリムがあります。いずれの場合も、インテリア・トリムに合わせてコーディネートされたアクセント・ストリップおよびドア・トリムのアクセント・ライトが組み合わせられます。

# インテリアおよび装備品 時代に即したプレミアムな環境



BMW X2 のインテリアには、明確にドライバーに焦点をあてたコックピット配置やダイナミックなラインなどといった BMW 特有の要素と、BMW X モデルの控えめな堅牢さがブレンドされています。BMW X2 の上質感と、標準仕様とは思えないほど高いレベルの装備品は一目でわかります。

標準仕様のダッシュボードにはコントラスト・ステッチと装飾ステッチが施され、センター・コンソールにはコントラスト・ステッチ入りセンサテックを採用しています。M Sport および M Sport X のインテリアには、マイクロ・ヘキサゴン・ファブリック／アルカンターラ・アンソラジット・コンビネーションを採用しています。初採用となる注目のオプションとして、マグマ・レッドのパーフォレーテッド・ダコタ・レザー、またはエクステリア・カラーのガルバニック・ゴールド・メタリック専用イエローのコントラスト・ステッチ入りマイクロ・ヘキサゴン・ファブリック／アルカンターラ・アンソラジット・コンビネーションがあります。

これらすべてがニューBMW X2 に、日常使用での優れた快適性を提供します。ラゲッジ・ルームの容量は 470 リッターで、楽しいショッピングから週末のスキー旅行、あるいはマウンテンバイク・トレイルに至るまで、様々なレジャーに最適なサイズを確保しています。機能性の高さはインテリアにも表れており、例えばセンター・コンソールの収納部には、開放型とロールアップ・カバー付きのトレイが用意されています。

## インテリアのハイライト

### ドライバー・オリエンテッド

BMW X2 のインテリアはドライバー方向に向けた、いわゆるドライバー・オリエンテッド配置になっています。たとえばダッシュボードのフードは車両の走行方向に向けて強く絞り込まれています。また操作部はすべて人間工学を考慮した配置になっており、ドライバーが一目で識別でき、容易に操作できるようになっています。これにより運転席は、ドライブに専念して BMW X2 のスポーティーな走りの一瞬一瞬を体感できる唯一無二の場所となっています。

### 高いシート・ポジション

BMW X モデル・ファミリーの特徴として、運転席と助手席の着座位置は高めに設定されています。このため視野が広く、交通状況を的確に把握することができます。ドライバーと助手はダッシュボードを見下ろす形となり、最善の操作性を確保しつつ交通状況を見通すことができます。

## 素材

BMW X2 は実感できる上質さを提供します。ダッシュボードは軽量発泡素材製で手触りがよく、コントラスト・ステッチと装飾ステッチが見た目にも高級感を演出しています。M Sport および M Sport X のダッシュボードとセンター・コンソールには、M パイピング付きでブルーまたはイエローのコントラスト・ステッチ入りマイクロ・ヘキサゴン・ファブリック／アルカンターラ・アンソラジット・コンビネーション素材を使用しています。さらに高級感のあるシート素材として、パート・パーフォレーテッド仕様で素材に合わせたコントラスト・ステッチ入りのダコタ・レザーを 5 種類用意しています。さらにハイグロス・ブラック、アルミニウムまたはマット・オーク・グレインのインテリア・トリムも BMW X2 の上質感を強調します。

## 操作部

センター・コンソールの操作部には、標準仕様でも全てハイグロス・ブラック・フェイスアを装備しています。これによって、インテリアに一層エレガントで持続性のある印象をもたらします。

## ライト・パッケージ

オプションのライト・パッケージを装備すると、BMW X2 のインテリアにスタイリッシュな光の空間を演出できます。照明の色は、オレンジ、ライラック(薄紫)、ミント(黄緑)、ブロンズ(褐色)、ブルー、ホワイトから選べます。ダッシュボードおよびドア・トリム・パネルの LED 照明は、前席から後席へと連続的に室内を縁取ります。夜間にはダッシュボードのセンター・ディスプレイと操作部が中央に浮かんでいるように見え、印象的なナイト・デザインとなります。

## ブラック・パネル・テクノロジー

BMW X2 の全てのモデル・バリエーションにはブラック・パネル・テクノロジーが標準装備されており、これも注目すべき特徴と言えます。これはメーターパネルとインフォメーション・ディスプレイに採用されており、このクルマの高い技術レベルを強調します。

## パノラマ・ルーフ

オプションのパノラマ・ルーフは BMW X2 の室内空間を一層広々と感じさせ、明るくします。パノラマ・ルーフのフロント・パネルは、従来のスライド・ルーフと同様にチルト／スライドさせることができます。

# 運動性能

## あらゆる路面状況を楽しめる走り



BMW X2 のドライバーは独自の考え方をもち、慣習を打破して前へ進もうとする人々です。BMW X2 はそのような人々にとって理想的なクルマです。

このスポーツ・アクティビティ・クーペは、どこを走っていても堂々とした姿を見せつけます。そのために重要な役割を果たしているのは、卓越した BMW ツインパワー・ターボ・エンジンと、磨き抜かれたパワートレインです。これに優れたサスペンションを組み合わせることで、このクラスで随一のハンドリング、突出した俊敏性、最高のフィードバックを実現しています。このように BMW X2 は、このセグメントで並ぶものがない高いレベルの駆けぬける喜びを提供します。

BMW X2 は、導入と同時に 3 種類のエンジン・バリエーションを提供します。そのわずか数か月後にはガソリン・エンジン／トランスミッションの組合せが 4 種類、ディーゼル・エンジン／トランスミッションの組合せが 5 種類となる予定です。

### あらゆる道で、心躍らせるスポーティーな走り

BMW X2 のすべてのモデルには高度なサスペンションを備えており、優れた俊敏性と高い運動性能を実現しています。これこそが、心躍らせるドライビング・エクスペリエンスのための要件となっています。ドライビング・パフォーマンス・コントロール・スイッチを使えば、スイッチを押すだけで車両の走行特性を調整することができます。標準モードの COMFORT のほか、効率を重視した ECO PRO や SPORT モードがあります。SPORT モードでは、あらかじめ設定したセットアップに従って、ステアリングとドライブトレインのレスポンスが一層ダイナミックになります。

オプション装備品のダイナミック・ダンパー・コントロールを装備すると、車高が 10 mm 下がるだけでなく、さらに細かくサスペンションの設定が行えるようになります。ドライビング・パフォーマンス・コントロール・スイッチで、COMFORT、SPORT の 2 つのサスペンション特性マップが選択できます。これによりあらゆる路面状態において、確実なロード・ホールディングと心地よい安心感が得られます。

BMW X2 M Sport および M Sport X モデルでは、これらのモデルに適した M スポーツ・サスペンションが標準装備されています。標準仕様の BMW X2 にもオプションで装備できます。このサスペンションには、堅めのスプリングとダンパーを使用しています。また M スポーツ・サスペンションを装備した BMW X2 は車高が 10 mm 低くなり、一層スポーティーなロード・ホールディングを実現します。

M スポーツ・サスペンションおよびダイナミック・ダンパー・コントロール装備車のもう一つの特徴として、よりスポーティーで高い運動性能に対応したスタビライザー・ブッシュが装備されます。

## ダブル・クラッチ・トランスミッションとインテリジェント四輪駆動 xDrive

市場導入時のモデル・バリエーションは、ガソリン・エンジン・モデルが BMW X2 sDrive20i (燃費(複合モード): 5.9~5.5 リッター/100 km、CO<sub>2</sub> 排出量(複合モード): 134~126 g/km)\*、ディーゼル・エンジン・モデルは BMW X2 xDrive20d(燃費(複合モード): 4.8~4.6 リッター/100 km、CO<sub>2</sub> 排出量(複合モード): 126~121 g/km)\*および BMW X2 xDrive25d(燃費(複合モード): 5.3~5.1 リッター/100km、CO<sub>2</sub> 排出量(複合モード): 139~133 g/km)\*です。ガソリン・エンジン・モデルには、スポーティーな7速ステップトロニック・ダブル・クラッチ・トランスミッションを搭載しています。このトランスミッションは、素早いギヤ・シフトと高効率を両立させることができ、CO<sub>2</sub> 排出量の低減に寄与します。このトランスミッションが、最高出力 141 kW(192 ps)の 2.0 リッター4 気筒エンジンの優れたパフォーマンスを引き出します。また 0~100 km/h の加速時間は 7.7 秒で、最高速度は 227 km/h です。

2つのディーゼル・モデルには、インテリジェント四輪駆動システム xDrive を標準装備しています。BMW X2 のインテリジェント・ヒル・ディセント・コントロールは、急な下り坂でも希望する車速を自動で保つことができ、ドライバーは面倒なブレーキ操作から解放され、ステアリング操作に集中することができます。

## 高い効率性とトップ・クラスの空力特性

BMW X2 xDrive25d に搭載される排気量 2.0 リッターのディーゼル・エンジンは、最高出力 170 kW(231 ps)、最大トルク 450 Nm を発生します。ディーゼル・エンジン搭載のこの BMW X2 の CO<sub>2</sub> 排出量(複合モード)は 139~133 g/km\*、時速 100 km/h までの発進加速時間はわずか 6.7 秒です。ディーゼル・モデルは、どちらも 8 速ステップトロニック・トランスミッションを標準装備しています。このオートマチック・トランスミッションは、オプションのスポーツ・ステアリングとの組み合わせでステアリングにパドル・スイッチが装備され、俊敏な BMW X2 の走りを一層スポーティーに堪能することができます。

BMW X2 xDrive20d の空気抵抗係数は Cd:0.28 と非常に小さく、このセグメント全体を通じて最良の空力特性を実現します。同モデルの最高出力は 140 kW(190 ps)、最大トルクは 400 Nm と十分なパワーを実現し、複合モードでの CO<sub>2</sub> 排出量は 126~121 g/km\*となっています。

2018 年初めには BMW X2 のラインナップにさらにいくつかのモデルが追加されます。3 気筒エンジン搭載の BMW X2 sDrive18i、4 気筒エンジンの BMW X2 xDrive20i および BMW X2 sDrive18d、X2 xDrive18d が、このスポーツ・アクティビティ・クーペの魅力ある選択肢となります。

\* 燃費は ECE テスト・サイクルに基づいて算出されたもので、タイヤの種類によって異なります。

ガソリン・エンジン・モデル BMW X2 sDrive18i の最高出力は 103 kW(140 ps) (マニュアル・トランスミッション搭載車の燃費(複合モード): 6.3~6.0 リッター/100 km、CO<sub>2</sub> 排出量(複合モード): 144~138 g/km\*\*、7 速ステップトロニック・ダブル・クラッチ・トランスミッション搭載車の燃費(複合モード): 6.2~5.9 リッター/100 km、CO<sub>2</sub> 排出量(複合モード): 141~135 g/km\*\*) から BMW X2 xDrive20i の 141 kW(192 ps) (燃費(複合モード): 6.2~6.1 リッター/100 km、CO<sub>2</sub> 排出量(複合モード): 142~138 g/km\*\*) までとなります。

ディーゼル・エンジン・モデル BMW X2 sDrive18d (マニュアル・トランスミッション搭載車の燃費(複合モード): 4.6~4.5 リッター/100 km、CO<sub>2</sub> 排出量(複合モード): 121~119 g/km\*\*、8 速ステップトロニック・トランスミッション搭載車の燃費(複合モード): 4.7~4.5 リッター/100 km、CO<sub>2</sub> 排出量(複合モード): 124~118 g/km\*\*) および BMW X2 xDrive18d (燃費(複合モード): 5.2~4.8 リッター/100 km、CO<sub>2</sub> 排出量(複合モード): 137~128 g/km\*\*) の最高出力は 110 kW(150ps) です。

\* 燃費は ECE テスト・サイクルに基づいて算出されたもので、タイヤのサイズによって異なります。

\*\* 燃費は ECE テスト・サイクルに基づいて算出された暫定値で、タイヤのサイズによって異なります。

ここに示した燃費および CO<sub>2</sub> 排出量は VO (EU) 2007/715 の、各車両認定時に有効であった版に規定されている測定法に従って測定した値です。これらの値はドイツにおける基本装備の車両に対するもので、範囲はホイールおよびタイヤのサイズによる差異を考慮したものです。(\*\*)で示した車両に関する数値は、新しい WLTP 規定に基づく測定値を比較のため NEDC に換算したものです。これらの車両については、税その他の CO<sub>2</sub> 排出量が考慮される課金の評価に際して、ここに示した値とは異なる数値が該当することがあります。

CO<sub>2</sub> の効率性を表す数値は、1999/94/EC ガイドラインおよび Pkw-EnVKV (乗用車のエネルギー消費量の表示に関する指令) によるもので、分類には NEDC による燃費および CO<sub>2</sub> 排出量の値を使用しています。

公式の燃料消費率および CO<sub>2</sub> 排出量に関する更に詳細な情報は「新車乗用車の燃料消費率・CO<sub>2</sub> 排出量・電流消費率に関するガイドライン」(Leitfaden über den Kraftstoffverbrauch, die CO<sub>2</sub>-Emissionen und den Stromverbrauch neuer Personenkraftwagen) に掲載されています。この資料はすべての販売店および <https://www.dat.de/angebote/verlagsprodukte/leitfaden-kraftstoffverbrauch.html> で無料で入手できます。

# ニューBMW X2 が提供するデジタル・サービス ネットワークを活用してスマートに目的地へ



BMW が自動車のネットワーク化を進める際に焦点を当てていること、それは「運転」です。このため、ニューBMW X2 においても BMW コネクテッド・ドライブと BMW コネクテッドのあらゆる要素において、ドライバーに対して、適切なタイミングで、適切な「支援」、「情報」あるいは「もてなし」を提供するために考慮を払っています。

優れたネットワーク化の基礎となるものは、ドライバーとクルマによる直観的なやり取り、つまり対話の方法です。ニューBMW X2 では、すなわち第 6 世代の iDrive 操作コンセプトでは、ドライバーとクルマとのやり取りに 3 つの方法があります。それは、iDrive コントローラーによる操作と音声入力(オプション)に加え、さらにコントロール・ディスプレイを使ったタッチ・スクリーン操作(オプション)も可能です。タッチ・スクリーン操作では、同乗者も容易に操作できます。

BMW グループ・デザイン、ユーザー・エクスペリエンス・デザインの責任者であるゲルノート・シュミラーは、次のように説明しています。「ディスプレイを使って行うドライバーとクルマとのやり取りでは、見やすく、理解しやすい表示にするだけでなく、直観的な操作コンセプトを実現することが重要と考えました。BMW X2 では、最も快適にクルマと対話ができる方法を提供します。BMW X2 にオプションで用意したタッチ操作機能とヘッドアップ・ディスプレイによって、このセグメントでは類のないほど直観的な操作が体験できます。」

## 直観的な操作と表示

BMW X2 の各モデルには、自立型の 6.5 インチ・コントロール・ディスプレイを標準装備しています。装備するナビゲーション・システムの選択に応じて、6.5 インチまたは 8.8 インチのタッチ・コントロール・ディスプレイを装備することもできます。いずれの表示コンセプトにおいても、例えばメイン・メニューではその時点で最も重要な情報を素早く一覧できるように配慮されています。オプションのナビゲーション・システムと組み合わせれば、お馴染みのスマートフォンと同様の直観的なタッチ操作と同様の操作が可能です。

さらに安全性と快適性を高めるオプションとして、フルカラーBMW ヘッドアップ・ディスプレイがあります。これによってナビゲーション・システムおよびアシスタント・システムからの走行上最も重要な情報が、高解像度でフロント・ウィンドウ、すなわちドライバーの視野内に投影されます。

## インテリジェント・ネットワーク

BMW コネクテッドと BMW コネクテッド・ドライブの両サービスの一体化は、BMW X2 のユーザーのご要望に応えたものです。これらデジタル・サービスと快適性を高める機能により、車内・車外のいずれでも能率的に作業をこなすことができ、結果的に自由な時間を増やすことが可能になります。

BMW コネクテッド・プラス (BMW Connected+) は、スマートフォンとクルマとをデジタルで橋渡しする機能です。これは自動車の個別化の新たな段階であり、スマートフォンのコンテンツを BMW X2 のコントロール・ディスプレイに表示させることができます。これによって車内での表示や操作が一層容易になります。新しい BMW コネクテッド・プラスのサービスの一例として、「シェア・ライブ・トリップ・ステータス (Share Live Trip Status)」があります。新しい機能によって、「到着はいつ？」と聞く必要は無くなります。ドライバーは、相手が取引先であれ友人であれ家族であれ、現在の居場所や目的地への到着時間を知らせることができるからです。

常時ネット接続されることのもう一つのハイライトは、BMW X2 に LTE 規格の WiFi ホットスポットを内蔵させるオプション、「WiFi ホットスポット・プレパレーション」があります。さらにオプションで電話のワイヤレス充電器を設置することもできます。これは対応可能なスマートフォンに非接触で充電できるシステムです。またオプションのアップル・カープレイ (Apple CarPlay®) システムを使えば、iPhone のいくつかの機能も車内で、ケーブルを接続することなく利用できます。

#### **ドライバー・アシスタント・システム: 自信に満ちた走り、リラックスしたままで到着**

BMW X2 は、ドライバー・アシスタント・システムの分野でも豊富な選択肢と高度なテクノロジーを提供します。

BMW X2 では、様々な走行条件でも自信たっぷりに、安全に走行するため、車載カメラを利用した各種アシスタント・システムを用意しています。オプションのドライビング・アシスタントには、レーン・ディパーチャー・ウォーニング (車線逸脱警告) システム、スピード・リミット・インフォ (追越し禁止表示機能付き)、ハイビーム・アシスタント、前車接近警告および衝突回避・被害軽減ブレーキ・システムが含まれます。ドライビング・アシスタント・プラスでは、上記機能の他に、30~140 km/h の範囲でドライバーが入力した希望速度と前走車との車間距離を維持するストップ & ゴー機能付きアクティブ・クルーズ・コントロールの他、高速道路渋滞アシスタントを利用できます。この機能は、最高 60 km/h までの速度で車間距離を制御する機能に加え、車線からの逸脱を防止するレーン・キープ・アシスタントも行います。渋滞アシスタントは、ステアリング操作をサポートすることにより、ドライバーが少なくとも片手をステアリング・ホイールにしている限り、車両を確実に車線中央に維持します。

正確かつ快適な車両操作に役立つのがパーク・ディスタンス・コントロールとリヤ・ビュー・カメラで、その画像はコントロール・ディスプレイに表示されます。同じくオプションのパーキング・アシスタントは、道路に平行に設置された駐車場所を選んで利用する際のサポートを提供します。